

令和4年度 品目団体輸出力強化支援事業の販売促進活動報告書

令和5年3月1日

JA全農インターナショナル(株)

記1の補正事業を活用して記2のとおり実施しましたので、報告いたします。

記1

令和4年度 品目団体輸出力強化支援事業

記2

対象国・地域 : タイ (りんご、いちご)

実施期間 : ①令和4年11月18日(金)～11月25日(金)
②令和5年1月26日～2月4日(10日間)
③令和5年2月5日(日)～2月14日(火)

①. 『タイJA全農りんごプロモーション』について

(1)期間 : 令和4年11月18日～11月25日(8日間)

(2)場所 : UFMフジスーパー 3店舗(1号店、2号店、4号店)

(3)実施内容 : バンコク市内のスーパーマーケットである同店舗にて販促を实际した。

ア. 販売品目 : 岩手県産りんご3品種 (下表の通り)

販売アイテム一覧

商品名	産地
りんご「早生ふじ」	岩手県
りんご「トキ」	岩手県
りんご「もりのかがやき」	岩手県

イ. 物流 : 海上コンテナ便

ウ. 販促内容 : 現地プロモーターによる試食販売を通じ、食味・見栄えなど、日本産青果物の品質高さをアピールした。

(4)販促報告

ア. 顧客からの評価

○早生ふじ

- ・甘みと酸味のバランスが良い。
- ・シャキッとした食感で適度に硬さがあり、加えて色も良いため購入した。

○もりのかがやき

- ・適度な硬さがあり、食感が良い。
- ・果汁が多く、酸も気にならない品種であり、とても食べやすい。

○トキ

- ・低酸であり、爽やかな甘みと適度な硬さがあり、美味しくいただいた。
- ・果汁が多く、とても甘いりんごという印象。
- ・大玉であり、見栄えも良いことから、また購入してみたいと感じた。

イ. 販促の様様

○UFMフジスーパー1号店

UFM FUJI SUPER 33/1



○UFMフジスーパー2号店

UFM FUJI SUPER 39



OUFMフジスーパー4号店

UFM FUJI SUPER 49



2. 考察と今後について

タイの日系スーパーマーケットであるUFMフジスーパーにて、同社と長い取引実績のある岩手県産りんごの販促を行った。

品種については、岩手県において今回の販促のタイミングで旬を迎える早生～中生種を代表する3品種(早生ふじ、トキ、もりのかがやき)での販売を実施した。

タイにおいても、りんごについては青森県産が圧倒的なブランド力を誇るが、UFMフジスーパーでは前述のとおり従来より岩手県産りんごの売り場作りをしており、来店する消費者にも馴染みがあることから、店頭に並べた商品については順調な販売となった。

ここ2年間はコロナ禍の影響で積極的な販促活動は出来ない状況であったが、UFMフジスーパーにおいては岩手県産りんごは定番の商材ということで、取扱い数量もコロナ前の水準を維持することが出来た。

今後の販促の進め方として以下の2点を産地と確認した。

1. りんごについては、他県産との差別化(岩手県産オリジナル品種、蜜入り品等)と化粧箱等のギフト需要を見込んだ品揃えを強化することによる取扱金額の拡大を目指す。
2. りんごの他にさつまいも(本年度試験的な出荷を実施)等をセットで販売することで、より充実した魅力的な売り場りを実施する。

この度販促を実施したUFMフジスーパーは年明けに新店舗(5号店)のオープンを控えていることから、年明けも品種を選定した中で、納品を継続していく予定。その対応を含めて、今後、後続の晩生種の拡販を実施し新たなファンの開拓を実施する。

以上

②. 『タイ JA全農 イチゴプロモーション』について

(1)期間 : 令和4年1月26日～2月4日(10日間)

(2)場所 :ア. TOPS 3店舗
※内訳:①TOPS CHIDLOM ② TOPS BANGNA
③TOPS LADPRAO 計:3店舗

イ. GOURMET MARKET SIAM PARAGON

(3)実施内容 : 日本産イチゴの最盛期を迎えるにあたり、タイ人の中間層の顧客の多い Topsの3店舗に加えて、外国人や富裕層向けの高級スーパーである Gourmet Market にて販促を実施した。

ア. 販売品目・数量 : いちご3品種 (下表の通り)

商品名	産地	数量
イチゴ「あまおう」	福岡県	219 pack
イチゴ「ゆうべに」	熊本県	173 pack
イチゴ「恋みのり」	熊本県	119 pack

イ. 物流 : 航空便(ETA0125 & 0201)

ウ. 販促内容 : 苺の旬である1～2月にかけて、現地のプロモーターによる試食販売を実施し、日本産苺の品質の高さ(食味・見栄えなど)をアピールした。

販促の様様

①TOPS CHIDLOM

TOPS FOOD HALL CHIDLOM



Tops
Food Hall

②TOPS BANGNA

TOPS FOOD HALL BANGNA



Tops
Food Hall

③TOPS LADPRAO

TOPS FOOD HALL LADPRAO



Tops
Food Hall

④GOURMET MARKET SIAM PARAGON

GOURMET MARKET SIAM PARAGON



販促報告

- ・「あまおう」については酸味が強いとの意見もあったが、大粒で食べ応えがあり、爽やかな甘さもあることから根強い人気が見られた。
- ・「恋みのり」と「ゆうべに」についても色、形、甘さ、香りにおいて高評価であった。昨年も感じたことであるが、「あまおう」はタイでも広く販売されており、ブランドも確立しており、その認知度は非常に高い状況であったが、他の産地のイチゴについては消費者もより多くの情報を求めている（POPや動画など）ことから、次年度はその部分を充実させて行きたいと感じた。
- ・今回は赤いイチゴ3品種での販促であったが、店舗バイヤー、消費者から「白イチゴ」の対応依頼があったことを受けて、次年度について産地と協議することとした。

2. 考察と今後について

バンコク市内の高級系スーパーであるTOPS、GRUMET MARKETで、苺の旬の時期＝食味の一番良いタイミングでの販促を実施した。

販促を行ったイチゴ3品種は、販促前から店頭での販売を開始しており、消費者の認知も高く販売は順調であった。

その意味では「定番」といえる3品種であるが、販促時期を含めた長期の日本国産イチゴの売り場作り、新たなファンの開拓ということを鑑みると、前述の白イチゴの品揃えや商品情報の充実は必要と感じた。

販促終了後に、現地プロモーターと反省会を実施した際にも、本年販売をした3品種については品揃え（化粧箱、少量パック等）ならびに販促グッズの拡充や白イチゴの対応について要望をいただいたことから、次年度の販促の更なる充実を図るべく、早い段階で産地と協議を行い対応に向けた準備を進める。

以上

③. 『タイJA全農りんごプロモーション』について

(1)期間 : 令和5年2月5日～2月14日(10日間)

(2)場所 : ア. TOPS 3店舗
※内訳:①TOPS CHIDLOM ② TOPS BANGNA
③TOPS LADPRAO 計:3店舗

イ. GOURMET MARKET SIAM PARAGON

(3)実施内容 : バンコクのデパートやショッピングモールを中心に展開をしているスーパーマーケットのTOPS、同じくバンコクにあるサイアムスクエア内にある高級スーパーマーケットであるGOURMET MARKETにて販促を実施した。

ア. 販売品目 : 青森県産りんご品種 (下表の通り)

商品名	産地
りんご「サンふじ」	青森県
りんご「王林」	青森県
りんご「金星」	青森県
りんご「蜜入りサンふじ」	青森県
りんご「世界一」	青森県

イ. 物流 : 海上コンテナ便

ウ. 販促内容 : タイでも人気のある青森県産りんごについて、日本産青果物の取扱いの多いバンコク内のスーパーマーケットにて、現地プロモーターによる試食宣伝販売を実施し、青森県産りんごの品質をアピールした。

(4) 販促報告

ア. 評価

○サンふじ、蜜入りサンふじ

- ・甘さ、食感(適度な硬さ)、爽やかな後味がタイの消費者に人気があり、どの店舗でも「サンふじ」が一番の人気であった。

○王林

- ・サンふじに次ぐ2番目に人気の品種であった。豊かな甘さと強い香りが消費者に人気であった。
- ・購買層は子供とシニア世代が多く、他の品種に比べて硬くないため、非常に食べやすいというのがその理由であった。

○金星

- ・甘みと酸味のバランスが良く、加えて香が良いという理由で購入する消費者が多かった。
- ・個体差もあるが、王林の方がより甘みが強く、王林の方が好みであるという消費者の声もあった。

○世界一

- ・その大きさと鮮やかな赤色の見た目から、ギフト向けに購入する消費者が多かった。
- ・自宅用で購入消費者からは、その酸味と甘い香りが好みであり今回購入するに至ったとの評価があった。

イ. 販促の様様
①TOPS CHIDLOM

TOPS FOOD HALL CHIDLOM



②TOPS BANGNA

TOPS FOOD HALL BANGNA



③TOPS LADPRAO

TOPS FOOD HALL LADPRAO



④GOURMET MARKET SIAM PARAGON

GOURMET MARKET SIAM PARAGON



2. 考察と今後について

タイのバンコク内の日本産青果物の取扱いの多いTOPS、GOURMET MARKETにて、日本産果実の中でも特に人気の高い青森県産りんごの試食宣伝販売を実施した。

試食宣伝を実施した品種については、最も生産量が多く、加えてその食味の良さからタイでも非常に人気の高いサンふじを主軸に、売り場の彩りも考慮して王林や金星などの品揃えを実施した。

ここ数年コロナ禍の影響で十分なプロモーション活動は実施出来ない状況ではあったが、タイにおいても、青森県産りんごは圧倒的なブランド力を持っており、販売については期間通して好調であった。

今後の販促の進め方として以下の点を現地プロモーターと確認した。

1. 引き続き人気の高い「サンふじ」を主軸とした中で、更なる品種の拡充を図っていく。
具体的には、世界一と同じく、贈答用としても使用できる「むつ」の対応を次年度検討することとし、その他本年度取扱いの無かった品種でも対応可能なものを確認することとした。
2. 品種の拡充と合わせて、既存の品種についても、取扱うサイズについて検証していく。
中心等階級に加えて、贈答用としての用途も期待できる大玉、自家消費向けとして袋に詰めてお得感を出して販売をする小玉の対応について次年度検討することとした。

タイでもすでにブランドが確立しており、非常に人気の高い青森県産りんごであるが、更なる販路拡大、ファンの獲得を目指し、引き続き現地プロモーターと連携した中で取組を進めて行く。

以上